Magazine NUCL

3号館〝知の丘〟の歩き方

A Guide to Building 3



Vol. 4

2026 NOVEMBER

日本大学法学部

広報誌［NUCL Magazine］

Magazine NUCL Vol. 4 2026 NOVEMBER NUCL Magazine 2026年11月発行

日本大学法学部広報　通巻151号　発行：日本大学法学部企画・広報委員会

広報誌のバックナンバーは、日本大学法学部ホームページにてご覧いただけます。

https://www.law.nihon-u.ac.jp/

SCAN HERE

Nihon University College of Law SINCE 1889



TikTok

日本大学法学部
TikTok公式アカウント
@law_nihon

日本大学法学部
Instagram公式アカウント
@law_nihon

「NUCL Magazine」の
スペシャルムービーを
配信中！









A GUIDE TO BUILDING 3

3号館〝知の丘〟の歩き方

本を開く。友達と話す。ひとりで考える。
知らなかった誰かと出会う。
そこから、新しい知が生まれる。
2026年9月10日に竣工式を迎えた3号館は、
日法生の学びと活動を支える新たな舞台です。
これからここで、どんな時間を過ごそうか。



NUCL Magazine Vol.4
2026 NOVEMBER

CONTENTS

01 3号館〝知の丘〟の歩き方
03 知の丘って？
05 3号館8つのヒミツ
07 過ごし方はどう変わる？
09 お気に入りを見つけよう
11 PICKUP SEMINAR
「日法のゼミ探訪」
12 GRADUATE INTERVIEW
「日法人 Nichiho-Jin」
13 NICHIHO TOPICS
14 EVENT SCHEDULE
編集後記



interview

「知の丘」に込めた想い

3号館の設計・監理を担当した安井建築設計事務所にお話をうかがいました。

都市型キャンパスに自然の丘を

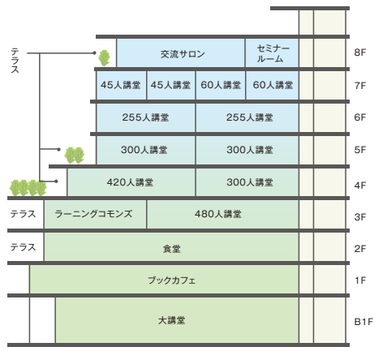
神田三崎町一帯に点在する法学部の施設群。その中でシンボルとなる建物を作るという要望から、このプロジェクトは始まりました。都市型キャンパスに、郊外の大学のような自然を感じられる場所を作るため、上階に向かうにつれて建物を後退させ、そこで生まれた空間に自然光や緑を招き入れました。学生の活動が階ごとに積み重なり、「丘」のように見える建築。これが「知の丘」というコンセプトの着地点です。

見えないところにある大空間へのこだわり

道路に囲まれたこの土地は「斜線制限」がかかり、上階の教室は小さくせざるを得ません。そこで設計チームは、空の見える割合で判定する「天空率」という制度を採用。3階から7階の教室をできるだけ大きく作ることに成功しました。

また地下1階の大講堂、1階ブックカフェ、2階食堂には、24mにわたって柱が1本もありません。本来、上階の柱は地下まで一直線に伸ばしますが、地下を無柱にした分、5階に組み込んだ「トランスファートラス」という構造で上階の重さを受け止め、位置をずらしながら別の柱へ伝え直しています。

ひとつとして同じ形のフロアがない3号館は、ホテルのような設えを、学校建築として実現した珍しい例です。



3号館のフロア構成

省エネと安心、両方をかなえる建物

3号館は「ZEB Ready」認証を取得し、標準的な建物より エネルギー消費量を50%以上削減。さらに千代田区と帰宅困難者受け入れに関する協定も締結し、災害時には72時間分の水を確保し、一部トイレを利用できる計画としています。学びの場でありながら、地域を支える防災拠点でもあります。



色で表現したフロアごとの物語

教室の腰壁の色には心理的効果を意識し、大教室には安心感とリラックス効果のある茶色を、専門的な学びに取り組む小さな教室には集中力を高める青色を採用。そして地下から8階まで、フロアごとに洞窟から空へとつながるテーマカラーを変化させています。そんな小さなサインにも、ぜひ目を向けてみてくださいね。

CHINOOKA

日本大学法学部 3号館

知の丘って？

3号館のコンセプトは「知の丘」。
下の階から上の階に向かって、集い、出会い、食、学び、交流へと、学生の自由な活動の場が積み重なっていきます。
建物全体に、自然をテーマにしたデザインも取り入れられています。

Floor Concept

自然のイメージを建築に

8F 交流

交流サロン
(NUCL Lex Forum)

学生、教職員、卒業生、来訪者との
つながりが生まれる



nature's imagery :
空

空を感じる最上階、
その柱は雲間から差す光

3-7F 学び

教室フロア

講義、発表、話し合いなど、
学びの中心となるフロア



nature's imagery : **川・水辺**

教室フロアには、
すっきりとした流れと集中感を



nature's imagery : **樹木**

テラスや室内に緑を取り入れ、
自然を感じる学びの場

2F 食

食堂
(Minerva Court)

食事をするだけでなく、
友達と過ごしたり、ひと息つく場所に



nature's imagery :
木漏れ日

天井のルーバーが生み出す、
やわらかな木漏れ日

1F 出会い

ブックカフェ
(Cafe Themis)

建物に入ってすぐ、
人や情報に触れるフロア



nature's imagery :
大地

人が行き交い、活動が芽吹く
大地のような場

B1F 集い

大講堂
(法学部山田顕義記念講堂)

講演会や式典、学祭など、
多くの人が集まる場



nature's imagery :
光が差す洞窟

石調のタイルで、
地層をイメージしたストライプの壁

8 SECRETS OF BUILDING 3

3号館のフロア構成には、それぞれ理由があります。
何気なく使う場所にも、学生の過ごし方を考えた「しかけ」が隠されています。

3号館 | 8つのヒミツ



Secret 06



机と椅子は全部動かせます！

place 3〜7階 教室フロア



3階から7階には、最大450人の大講堂から最小45人のゼミ室まで、様々な規模の教室が並びます。教室をL字に囲うように階段・トイレ・機械室を集めることで、大人数を収容できる構成に。机と椅子は全教室可動式。その日の使い方に合わせて組み替え可能です。黒板は全廃し、プロジェクターが投影できるホワイトボードとLEDモニターを導入しています。

Secret 05



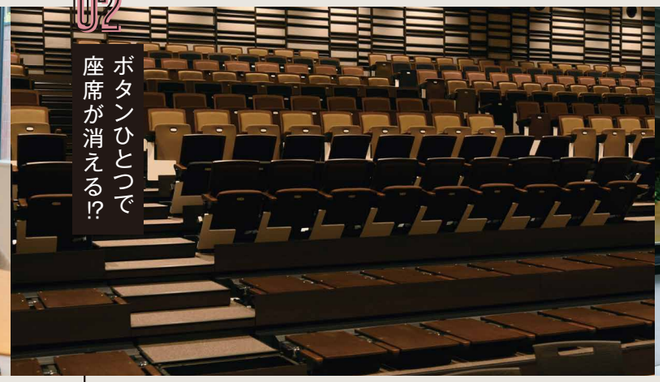
勉強用でも静かじゃない

place 3·4·7階 共用スペース
(Libro Area/Pause)



従来の学生ホールと違い、3号館の共用スペースは「学習向け」に設計し、昇降デスクも導入。動線は、人の動きがある方が集中力が高まるという考えのもとに計画されました。3・4階は書籍を意味する「Libro Area（リブロ・エーリア）」と名付けて法学部らしさを、ソファが多い7階は休息を意味する「Pause（パウゼ）」という名称で雰囲気を表しています。

Secret 02



ボタンひとつで座席が消える!?

place 地下1階 大講堂
（法学部山田顕義記念講堂）



1,000人近くを収容できる無柱巨大空間「法学部山田顕義記念講堂」。日本大学の学祖の名を冠した場所は、各学部に1箇所しか許されない、法学部唯一の場所です。ボタンひとつで移動観覧席が収納でき、階段状の講堂からフラットな空間へ早変わり。300型の大型LEDモニターも設置され、普段の授業から講演会、式典、あらゆる使い方に対応します。

Secret 01

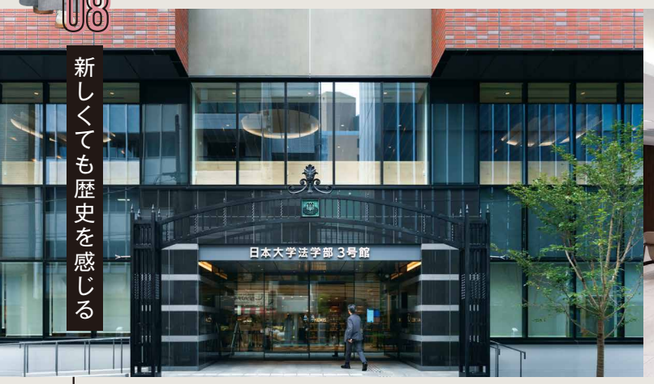


実は昔から人が集まる場所だった

place 3号館の敷地

3号館が建つこの場所、実は明治時代に「三崎座」という劇場があった跡地です。東京で唯一、女役者だけの一座が興行する劇場として知られ、裏方まで全員女性という異色の存在。学生や文人が足しげく通った、明治の文化史に残る場所でした。関東大震災、戦災を経て姿を消しましたが、人が集う場としての系譜は、今もこの地に受け継がれています。

Secret 08



新しくても歴史を感じる

place 外観



3号館は新しい建物でありながら、神田三崎町キャンパスの歴史や伝統とつながるデザインです。例えば外壁に使われている赤茶色のレンガタイル。周辺との調和を考えて、既存校舎と同じ色が選ばれました。正面には本館と同じ漆黒のアーチも。このアーチをくぐれば、気持ちがすっと切り替わり、学びのスイッチが入るかもしれません。

Secret 07



まるでホテルのような最上階

place 8階 交流サロン
(NUCL Lex Forum)

「NUCL Lex Forum（レックス・フォーラム）」は、学会後の懇親会やOB・OG会の会場にもなる、法学部の交流拠点。VIPルームもあり、トイレはホテル仕様。併設するセミナールームの椅子は背と座面にお米のもみ殻を再利用した環境配慮型。校友会130周年を記念して寄贈された重厚な家具も並びます。教職員と一緒なら学生も利用可能。

Secret 04



食堂なのに木漏れ日が差している?!

place 2階 食堂
(Minerva Court)

3号館の「Minerva Court」は窓からの光で自然を感じられるよう、2階に設置。フロアの大部分を使った約370席の広々空間には、木漏れ日をイメージした天井ルーバーも。西側の外階段からは10号館へ直接アクセス可能です。「Minerva(ミネルヴァ)」は、知恵を司る女神の名に由来し、3号館のコンセプト「知」ともつながる名前です。

Secret 03



あえてまっすぐ歩けない空間に

place 1階 ブックカフェ
(Cafe Themis)



出入り口すぐに広がる「Cafe Themis」は、本とカフェが融合した新スペース。実はまっすぐ通り抜けできない設計で、本棚や什器をゆるやかに迂回させることで、自然と人とすれ違い、視線が合うしかけになっています。文房具の売店や本探しの相談窓口も併設し、一般の方にも開放されます。名前の「Themis(テーミス)」は法の女神から名付けられました。

My favorite spots

\ 日法生の「いつもの居場所」をアンケート /

過ごし方はどう変わる？

3号館は、授業以外の時間に選択肢を増やしてくれます。

今は…

Question あなたのお気に入りスポットは？

NOW! 今は…

日法生にアンケート

1位	図書館(ラーニング･コモンズ含む)	56.0%
2位	本館内スペース	12.8%
2位	10号館	12.8%

「本館2階男子トイレ個室手前から2番目」「閉鎖された喫煙所」など個性派回答も。

3号館なら…

NEW SPOT **Cafe Themis**

広大な敷地を持たない都市型キャンパスの法学部では、授業以外に過ごせる場所が限られていました。1階の「Cafe Themis」なら、本棚から気になった一冊を手に取り、コーヒーを片手にゆったり読書。移動式モニターを使ったプレゼン形式の話し合いができるスペースも。あなたの新たなお気に入りスポットになるはずです!



NEW!

Question 発表や課題の準備、どこでしてる？

NOW! 今は…

日法生にアンケート

1位	図書館(ラーニング･コモンズ含む)	67.9%
2位	空き教室	16.5%
2位	学生ホール／ラウンジ	16.5%

7割近くが図書館一択で、2位以下は本館や10号館の空きスペースを利用しています。

3号館なら…

NEW SPOT **Learning Commons**

3号館のラーニング・コモンズは席の申請は不要で、打合せテーブルや存在感のあるビッグテーブルまで、好きな場所を自由に使えます。奥に教員控室があるので、先生との会話も気軽にできます。さらに音や香りで心地よさを演出する「環境音Box」も導入され、集中力の維持や気分転換にも一役買います。



NEW!

Question ランチはどこで食べている？

NOW! 今は…

日法生にアンケート

1位	食堂・学食	46.8%
2位	空き教室	45.9%
3位	学外の飲食店・コンビニ	22.9%

食堂と教室がほぼ同率で大接戦。学外の飲食店を利用する人も目立ちます。

本館食堂のメニューもCheck！

3号館なら…

NEW SPOT **Minerva Court**

本館の食堂に加え、新たな選択肢として誕生したMinerva Court。「健康志向」がテーマでカロリーも確認できます。会計はトレイを置くだけで金額が表示される、完全キャッシュレス仕様。座席は形も様々でコンセント付きなので、食事以外の時間にも自由に使えます。



NEW!

Question 空き時間はどこで過ごしてる？

NOW! 今は…

日法生にアンケート

1位	図書館(ラーニング･コモンズ含む)	56.9%
2位	学生ホール／ラウンジ	17.4%
3位	空きスペース(廊下・ベンチ)	15.6%

空き時間を過ごす場所は図書館が突出。図書館以外は、人によって行き先は様々です。

3号館なら…

NEW SPOT **Libro Area / Pause**

3階・4階の「Libro Area」と7階の「Pause」は、空き時間を過ごすのにぴったりな共用スペース。一人で集中したいときはカウンターへ、くつろぎたいときはソファやボックス席へ。勉強はもちろん、友達との雑談や教員との交流、ゼミ・サークルの打合せにも使えます。その日の目的や気分に合わせて、好きな空間を選んで過ごせます。



NEW!

3号館なら

体験してきました!



☆☆☆☆☆ 日法生の 3号館レビュー

写真や図面だけではわからない、3号館のリアルな使い心地。実際に利用した学生の声から、新しい校舎の魅力を紹介します。

これぞ理想のキャンパスライフ。毎日違う景色を見せてくれるだろう。
【法律学科3年】

広いホワイトボードで、プロジェクターを2画面同時に見られるのが新鮮!
【法律学科3年】

ブックカフェやラーニング・コモンズ。交流の場や居場所ができて素敵です。
【公共政策学科4年】

集う人々の声と、人工的な空間に響く鳥の声。そこからなにを受け取るだろう。
【経営法学科4年】

勉強スペースが増えてどのデスク周りにもコンセントがあるのが特に良い!
【政治経済学科2年】

とても綺麗で教室も広い。空調の効きが良いのも、かなり助かっています。
【政治経済学科2年】

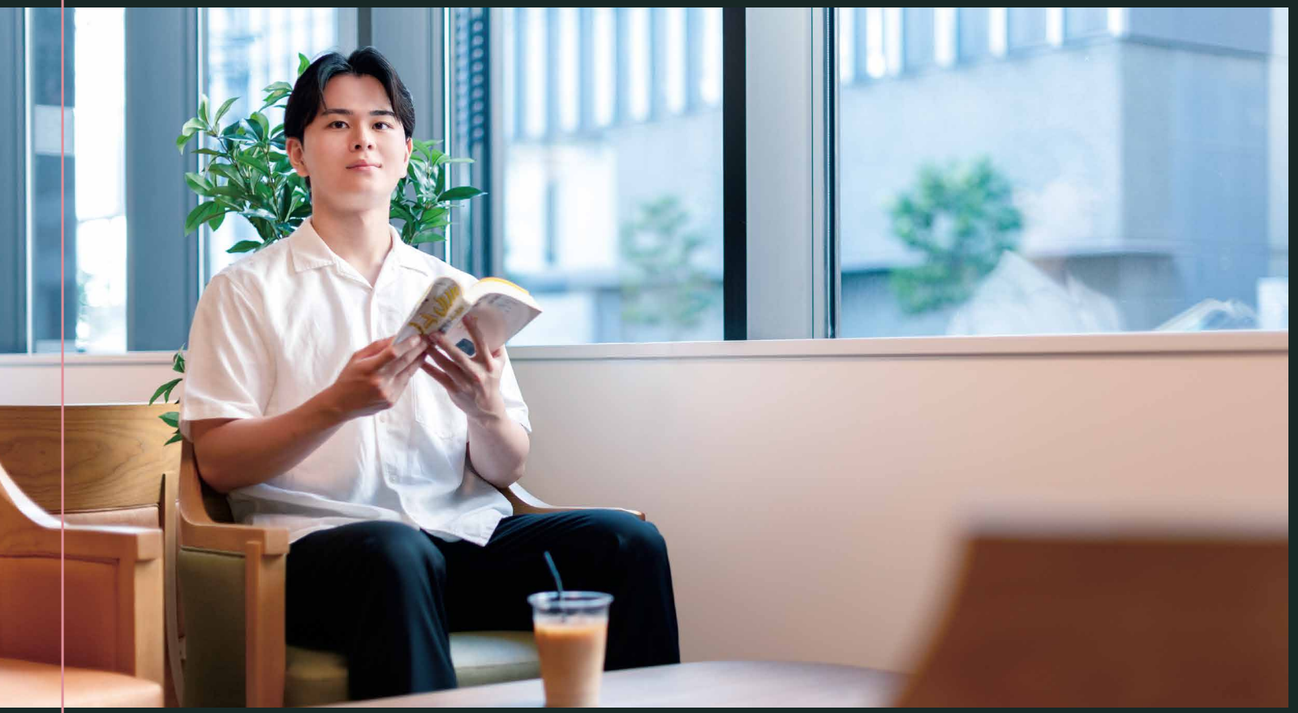
初めて足を踏み入れた時のワクワク感を今も覚えています。
【新聞学科3年】

休憩や勉強だけでなく、ゼミやサークルの話し合いにも使えるのが便利。
【新聞学科3年】

3年生ですが、「大学生活はここから」と、新たなスタートを切った気分です。
【新聞学科3年】

ブックカフェの選書のセンスが良い。読んでみたかった本がたくさん!
【新聞学科2年】





３号館で お気に入りを見つけよう。

3号館オープンに合わせて発売されるオリジナルグッズ。
使いやすさはもちろん、日法らしさを感じられるデザインにも注目です。充実のカフェメニューもご紹介！

NICHIHO

ORIGINAL GOODS

02 : NICHIHO original



3色ボールペン　374円

赤・青・黒を切り替えて、板書もメモもこの一本で完結。

01 : NICHIHO original



1色ボールペン　187円

レッド／ネイビーの2色展開。
毎日使える定番アイテムです。

05 : NICHIHO original



クリアファイル　349円

A4サイズでプリントもすっきり整理。
表と裏で違うデザイン。

04 : NICHIHO original



付箋　510円

カバー付きで持ち運びしやすい。
メモや伝言に便利なサイズです。

03 : NICHIHO original



シャープペン　301円

選べる5色。
お気に入りを持てば、勉強も少し楽しくなる。

08 : NICHIHO original



ブックカバー文庫サイズ　880円

通学中の読書時間が心地よくなる、文庫本サイズのカバーです。

07 : NICHIHO original



ブックカバー新書サイズ　880円

お気に入りの新書を、傷や汚れから守ろう。
選べる2カラー展開。

06 : NICHIHO original



ノート　470円

書くたびに未来がひらく。
授業にも自習にも、日法生の相棒に。

CAFE MENU

3号館 1F　Cafe Themis



［ PICKUP ］
限定パン
（シャインマスカットのパイ/パルミエ風デニッシュ）
各150円～300円

季節限定、長野県産シャインマスカットと焦がしバターの新作。
※時期によって変わります。



［ PICKUP ］
定番パン
（メロンパン/カリカリカレーパン/チョコクロワッサン）
各200円

カリカリ・サクサク食感の3品。
購買の定番、迷ったらこれ。



［ PICKUP ］
ミルシャリ
（いちご）
540円

ミルクと練乳、混ぜて召し上がれ。
桃・カシス・パイナップル味も。



［ PICKUP ］
アイスカフェラテ
380円

2つの層を楽しめる一杯。専門店に負けない味を、講義の合間にどうぞ。



［ PICKUP ］
スイーツ
（北海道産牛乳のホイップカスタードエクレア）
120円～180円

北海道産牛乳のやさしい甘さ×チョコがくつろぎタイムにぴったり。
※時期によって変わります。



［ PICKUP ］
モクテル
（南国スカッシュ）
540円

レッドブルをベースにしたドリンク。
不思議な色合いをご賞味あれ。

PICKUP SEMINAR

日法のゼミ探訪

SEMINAR REPORT Vol.04

約100のゼミナールを有する
日法のゼミを覗いてみよう！

Vol.04

小阪敬志ゼミ
（会計学ゼミナール）

学科にとらわれず、自分の興味のあるテーマに合わせて選択できる日法のゼミ。今回は法学部で唯一「会計学」を学べる小阪ゼミをご紹介します。

研究テーマ　財務会計の基礎理論と制度会計



「生きた会計情報」から、社会を読み解く力を養う

簿記や会計の知識がなくても大丈夫。毎年、入室するゼミ生の半数近くが会計学の初学者です。基礎理論よりも、企業が公表する「生きた会計情報」に触れることを重視し、実際に有価証券報告書や決算書を読み解くことが学びの主体です。3年次後期には、全国の会計系ゼミが集う研究発表大会「アカウンティングコンペティション」に挑戦します。過去には「仮想通貨の会計処理について」や「PayPay株式会社の売上高予測」など、審査員特別賞を受賞した研究も生まれています。4年次のゼミナール論文では、「ESG情報の開示」や「金融・経理のDX化・AI化」など、会計を軸にしながらも幅広いテーマが並びます。身につけてほしいのは、世の中で「何が問題になっているか」を見出す課題発見力と、それを解決へ導く課題解決力。特定の課題を調査・考察する機会と、仲間と協働する経験にこそ、ゼミに入る意味があると言います。公認会計士や税理士を目指す学生には受験アドバイスを。金融系への就職では、財務分析で培った視座がそのまま仕事に活かされます。AIが台頭しても、数値をどう読み、経営判断にどう活かすかは、これからも人間にしかできない仕事。会計の知識を持つ人材が一層重宝される、と小阪先生は語ります。



3年次のグループワークで育まれる仲の良さが、4年次の和気あいあいとした空気につながります。一番盛り上がるのは、年2回の合宿と、学期末の打上げコンパだとか。今年1月にはOB・OGが「ゼミ10周年記念会」を開催。仲間ができたこと、会計の視点を学べたことを、卒業生も「小阪ゼミで良かった」と振り返ります。



GRADUATE INTERVIEW

日法人 Nichiho-Jin

No.04

PROFILE

立原 雄基さん

たちはら・ゆうき／2023年、公共政策学科卒。福島康仁ゼミ。日本原子力発電株式会社　総務室 人事・育成グループ 所属。

卒業生インタビューはWebでも公開中

躊躇せずにやってみよう。きっと世界は広がるはずだから。

公共政策学科を選んだ理由は、行政や政策といったソフト面からのまちづくりに関心があったから。所属ゼミのテーマも、都市政策でした。「何か一言発言してみる」というゼミでの習慣は、今も自分の意見を臆せず伝える力になっています。

公務員志望で、大学3年次に総務省のインターンシップに参加しましたが、自己分析を重ねる中で見えてきたのは「人々の当たり前の暮らしを支えたい」という軸。そこから、インフラの根幹を担う電力業界に惹かれていきました。

入社3年間は新卒採用を担当しました。難しかったのは、日本唯一の原子力専業という、この会社ならではの魅力を言語化することでした。当社の発電所は現在停止中ですが、「発電所が動いていない今だからこそ、安全性向上や地域との信頼関係構築など、将来を見据えた仕事にじっくり向き合える」という面白さに気づき、それを学生に伝えることにやりがいを感じました。今後は、運転経験のない世代への技術や知識の継承、人材育成など、文系職の立場から貢献していくことを目標としています。

法学部の魅力は、場所と人の両方にあります。立地の良さで興味のあることにすぐ挑戦でき、就職指導課や先輩たちのサポートには何度も助けられました。やってみて違うと思えば、それもまた発見。「まず一歩踏み出すこと」の大切さを、日法で経験してほしいと思っています。

MY MEMORIES

学生時代の思い出



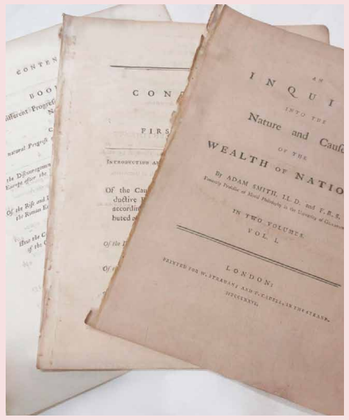
大学3年次の2021年、文化祭実行委員会でミスコンの企画・運営を担当。コロナ禍で対面開催できない中、初のオンライン配信に挑戦し、興味を持ってもらおうとカメラの台数を増やし複数の画角で見られるよう工夫しました。普段関わりのない業者や大学職員との調整には苦労しましたが、当日は多くの方に見ていただくことができ、大きな達成感を得ました。「置かれた場所で、精一杯の成果を出す」経験は、この文化祭で培われました。

01 神田消防団可搬ポンプ操法大会にて 法学部卒業生及び職員が優勝しました



令和8年6月20日（土）に千代田区立神田一橋中学校にて「神田消防団可搬ポンプ操法大会」が実施されました。「可搬ポンプ」は消防用車両が進入できないような狭いところでも消火活動が可能な人力で搬送できる消防器具で、その取扱技術及び消火スピードを競う大会が「可搬ポンプ操法大会」です。令和8年度は神田消防団第1分団に所属する法学部卒業生1名及び職員2名の計3名が選出され、見事優勝しました。神田消防団は、災害発生時、現場に駆けつけて消防隊と連携して救護活動や避難誘導する地域の防災リーダーです。将来消防官に興味のある方、地域活動に興味のある方は、法学部入学センター（担当：山寺）にお越しください。

02 アダム・スミス『国富論』初版本 刊行250年記念特別展で公開



2025年4月に国際関係学部から法学部へ移管された『国富論』初版本。1776年の刊行から250年という節目の今年、9月10日（木）から22日（火）までの2週間、図書館展示ギャラリーにて、修復作業中の本書を「解体された状態」のままで公開しました。これは、修復作業において多くの書誌学的特徴が明らかになったための企画です。過去の修復の影響を取り除くプロセスを経て、書誌学的研究の進展に役立つ「本の内部構造」が露わになったことから、この状態で公開することとなりました。「本の内部構造」を観察できる貴重な企画ですが、本書が極めてデリケートな貴重書であることから、期間限定の公開となりました。本展示を通じて、アダム・スミスが紡いだ思想の重み、一冊の稀覯書（きこうしょ）が繋いだ人と人、そして、学問の絆を来館者に感じ取ってもらえたことでしょう。

03 就活ゼミで、就職活動の第一歩をサポート！ 実践で身に付く、自信につながる就活力！



就職指導課では、法学部校友会のご協賛のもと、2年生、3年生及び大学院1年生（4年生）を対象に、「就活ゼミ」を開講しています。令和8年度は前期を6月、後期を9月から開講しております。本ゼミでは、エントリーシート対策、面接対策、グループディスカッション対策を中心に、初級・中級・上級のレベルに応じたゼミを実施しています。また、企業の採用活動を熟知した講師による参加型ワークや個別添削を通して、就職活動に必要な知識と実践力を身に付け、自信を持って選考に臨める力を養います。今後も就職指導課では、学生一人ひとりが安心して就職活動に取り組めるよう、学生をサポートしてまいります。

日本大学法学部 EVENT SCHEDULE OCTOBER 2026 - MARCH 2027

NUCL

月	日	就職指導課	教務課	図書館事務課	学生課	入学センター	研究事務課	大学院事務課
10 OCT.	10月10日(土)	卒業生による就活セミナー（法学部校友会共催）①②③	10月4日(日)	日本大学創立記念日	教	図	研	大
		★就活ゼミ エントリーシート対策②③	10月8日(木)～12月18日(金)	震災復興と三崎町校地展	図	教	教	教
	10月上旬～11月中旬	★就活ゼミ 面接対策②③	10月9日(金)～10日(土)	履修登録中止期間（後学期開講科目）	教	教	教	教
		★就活ゼミ グループディスカッション対策②③	10月12日(月)～(祝)	「スポーツの日」は通常どおり授業を実施	教	入	入	教
	10月中旬	★筆記試験対策講座（後期コース）	10月15日(木)	9月卒業学位記授与式	教	教	大	教
	10月中旬～11月中旬	就活マスト・ガイダンス（シリーズ）③	10月25日(日)	令和9年度大学院法務研究科入学試験（第2期）	大	大	大	大
			10月29日(木)	第4回大学院法務研究科進学相談会	大	教	教	教
			10月30日(金)～11月2日(月)	（休講）	教	学	学	教
			10月31日(土)	第47回法桜祭 1日目	学	入	学	教
11 NOV.	11月中旬	就活Lab～内定者相談会～③	11月1日(日)	進学相談会	入	学	教	教
		TOEIC講演会	11月5日(木)～6日(金)	第47回法桜祭 2日目	学	教	教	教
	11月中旬～12月上旬	公務員業務説明会	11月上旬	ゼミナール入室申込期間	教	研	研	教
			11月12日(木)～25日(水)	第4回定期無料法律相談会	研	図	教	教
			11月23日(月)	「女性に対する暴力をなくす運動」企画展示	図	教	教	教
			11月26日(木)	「勤労感謝の日」は通常どおり授業を実施	教	教	教	教
			11月29日(日)	ゼミナール入室試験（休講）	教	大	大	大
				令和9年度大学院法務研究科入学試験（第3期）	大	大	大	大

月	日	就職指導課	教務課	図書館事務課	学生課	入学センター	研究事務課	大学院事務課
12 DEC.	12月上旬	業界別個人模擬面接③	12月5日(土)	第2回学生選書ツアー	図	研	教	教
	12月中旬	SPI3模擬受検会③	12月12日(土)	法律討論会	研	教	教	教
			12月12日(土)～14日(月)	1年生英語一斉テスト	教	教	教	教
			12月28日(月)	冬季休業開始	教	教	教	教
			12月下旬	第5回定期無料法律相談会	研	研	研	研
1 JAN.	1月中旬	就活準備総まとめ講座③	1月8日(金)	冬季休業終了	教	教	教	教
		合同企業セミナー③	1月16日(土)	大学入学共通テスト（休校）	教	教	教	教
	1月下旬	プレ就活準備ガイダンス②	1月19日(火)～20日(水)	補講日	教	教	教	教
		ハローワーク求人紹介会④	1月21日(木)～26日(火)	後学期末試験（23日(土)を除く）	教	教	教	教
			1月～3月	ゼッケンドルフ展 1626年～生誕400年記念	図	図	図	図
2 FEB.	2月3日(水)	成績発表（最終学年のみ）	2月3日(水)	成績発表（最終学年のみ）	教	教	教	教
		後学期末再評価期間（最終学年のみ）	2月5日(金)～18日(木)	後学期末再評価期間（最終学年のみ）	教	教	教	教
		第6回定期無料法律相談会	2月中旬	第6回定期無料法律相談会	研	研	研	研
		追試験	2月17日(水)～18日(木)	追試験	教	教	教	教
		令和9年度転部（第一部・第二部間）・転科選考Web出願期間	2月19日(金)～25日(木)	令和9年度転部（第一部・第二部間）・転科選考Web出願期間	入	入	入	入
		成績発表（最終学年を除く）	2月26日(金)	成績発表（最終学年を除く）	教	教	教	教
		法学部ヨーロッパ研修旅行（予定）	2月下旬	法学部ヨーロッパ研修旅行（予定）	学	学	学	学
3 MAR.	3月18日(木)	令和9年度転部（第一部・第二部間）・転科選考合格発表	3月18日(木)	令和9年度転部（第一部・第二部間）・転科選考合格発表	入	入	入	入
	3月25日(木)	日本大学卒業式・学位記伝達式	3月25日(木)	日本大学卒業式・学位記伝達式	教	教	教	教

※★印は有料で事前申込が必要
※就職指導課のイベントの予定は、今後変更となる可能性もありますので、予めご了承ください。イベントの詳細は「Live CampusU」、「キャリア支援サイト」、「就職指導課公式 LINE」でお知らせします
※対象 ①…1年生、②…2年生、③…3年生・院1年生、④…4年生・院2年生、無し…全学年

編集後記

前号では6つの学生研究室を取り上げ、充実したプログラムにスポットライトを当てましたが、今号では秋に新たに加わった学び舎、3号館を詳しく紹介しています。各階工夫を凝らした設備と配慮の行き届いた空間が、皆さんの充実したキャンパス・ライフをサポートします。本号を読むことで、春に入学されて神田三崎町界隈にもだいぶ慣れてきた新入生から、いよいよ社会に旅立つ準備をしつつ悔いのない学生生活を満喫する4年生まで、より素敵な時間を共有できると思います。

NUCL Magazine編集長
総合領域准教授
前嵩西 一馬

［学生広報誌スタッフ］
栃岡 朱莉
沼田 光太郎
橋畑 李瑚
原 楓
吉野 航一路
芦沢 瑠夏
小谷 優結
生田 彩紗
天野 ハルナ
飯島 もも香
木田 輝

COVER



日本大学法学部
法律学科4年
月村 紳吾 さん

NICHIHO INFORMATION